

# 図書館 掲 示 板

## 第 55 回 岩手の読書週間

## 読書推進標語・手づくり絵本入賞者、読書推進運動功績者

岩手の読書週間は昭和 35 年に “春を待つ、雪解け前の静けさの中で、本に親しもう” というスローガンのもと、岩手県独自の取組として 2 月 1 日～14 日に設定されました。この期間中は読書週間を全県的に展開し読書普及活動を行っています。

今年度はこの読書週間の主催行事として「岩手県読書をすすめるつどい」が 2 月 7 日(土)アイーナを会場に開催され、読書推進標語と手づくり絵本の入賞者や読書推進運動功績者の表彰が行われました。読書推進標語の応募点数は 838 点、手づくり絵本は 82 点の応募があり、また読書推進運動功績者として 1 人と 6 団体が表彰されました。

手づくり絵本の応募作品は、1 月 31 日～2 月 11 日まで県立図書館で開催した「第 35 回手づくり絵本展」で展示した後、一部作品を除き県内の図書館等で巡回展示が行われています。

最優秀賞、優秀賞は次の方々です。(敬称略)

### 1 読書推進標語入賞者

**最優秀賞** 「この本がすき ママが読むと もっとすき」  
菊池 百笑 (奥州市立前沢小学校 2 年)

**優 秀 賞** 「異次元の 旅のキップは 本のなか」  
山本 乙葉 (盛岡白百合学園中学校 1 年)  
「仲間だね あなたも 私も この本も」  
吉田 徹 (花巻市)



### 2 手づくり絵本入賞者

#### <子どもの部>

**最優秀賞** 「カブトムシ・クワガタムシ世界大会」  
佐藤 直洋 (二戸市立仁左平小学校 4 年)

**優 秀 賞** 「おうちにかえったら」  
芳門 里菜 (滝沢市立滝沢南中学校 3 年)

「ぼくの勇気」  
照井 琢仁 (滝沢市立篠木小学校 6 年)

「みうの絵本の旅」  
山本 美有 (二戸市立仁左平小学校 4 年)



<一般の部>

**最優秀賞** 「おばあちゃん まってー」  
佐藤 洋子 (二戸市)

**優秀賞** 「バトン」  
中津山 民恵 (一関市)

「ふしぎなきりかぶ」  
足利 麻美 (一関市)

「昭和に栄えた堀切」  
読み聞かせグループみどりの会 (久慈市)

林崎 智代 馬内 ユカリ 大向 真弓  
中居 梅子 小向 小百合 篠山 由美子  
西野 幸恵 川戸 のぞみ 村上 輝子  
桑田 春美



<わかばの部>

**最優秀賞** 「こんこんちゃんとふしぎなたまご」  
鈴木 航 鈴木 由美子 (洋野町)

**優秀賞** 「きみはなにがすき」  
足利 彩瑛 足利 麻美 (一関市)

「おにおばけとたびびと」  
三上 春陽 三上 佳澄 (盛岡市)

「はなわのもりのくまとうさぎ」  
花輪保育所らいおん組親子 (宮古市)

高橋 咲 高橋 美知留 長門 李音 長門 美希子  
大久保 璃空 大久保 直美 伊東 煌太 伊東 一幸  
近藤 瑠依 近藤 真由美 伊東 志穂 伊東 明夫  
小野寺 夢華 小野寺 真美 金澤 翔真 金澤 祐子  
久保田 唯 佐々木 健 佐々木 治子



### 3 読書推進運動功績者

■菊地 桂子 (一関市)

平成12年より、一関市立大東図書館において、図書館主催事業「ホワイトクリスマスフェスティバル」に出演し、エプロンシアターを中心に子ども達に絵本の世界を楽しく披露している。子ども達にお話の面白さを伝えたいとの思いからの継続した活動により、子ども達に読書への興味をもたせ、図書館を身近に感じてもらうことなど、読書活動の推進に貢献した。

■盛岡児童文学研究会 代表 町田 りん (盛岡市)

永年にわたり「児童文学を読む会」を毎月1回開催し、市民が子どもの本の理解を深めることや、多くの読み聞かせボランティアの研鑽育成に尽力している。また、盛岡市立図書館と共催のおはな

し会を開催し、子どもには本の楽しさを伝え、大人には児童文学の重要性について理解を深めてもらっている。児童文学への理解と読書の普及促進の活動を行っており、読書活動の推進に貢献した。

#### ■おはなしの森 代表 菅原 和子（紫波町）

平成 11 年の結成当初より「子どもと本との出会いの場の提供」をめざし、読書推進活動を実践していた。当時は、読み聞かせを中心とした団体が町内になく、様々な苦労があったが、文庫活動、保育施設への本の貸出、児童文学の学習会など継続した活動を行い、現在では町内で活動する団体の中心的立場になっている。ボランティアの講師としても活動するなど、地域の読書活動の推進に貢献した。

#### ■おはなしグループ マザーリーフ 代表 千葉 典子（一関市）

主婦中心の会員構成で、自分たちの子育ての傍らボランティア活動を継続してきた。東日本大震災で会員の被災があったが、それを乗り越え活動を再開。現在は一関市立千厩図書館や一関市内の幼稚園、保育園、小学校から依頼を受け、意欲的におはなし会を開催し、絵本や人形劇を通じて読書の楽しさを伝え続けている。地域の読書普及事業に対するその功績は大きく、読書活動の推進に貢献した。

#### ■子育て支援ボランティア かみふうせん 代表 阿部 ひとみ（平泉町）

平成 12 年の発足当時から精力的な読み聞かせ活動を継続して実施し、地域の子も達がお話に親しむ機会づくりに貢献している。平泉町立図書館のおはなし会に出演し、参加者に対応した選書や、小さい子でも参加できる折り紙工作等の制作をプログラムに組み込み、参加者の交流の一助を担っている。スキルを活用して地域の多くの子も達にお話の世界を提供し、読書活動の推進に貢献した。

#### ■読み聞かせボランティア こころ 代表 今野 美彌子（大船渡市）

永年にわたり大船渡市立図書館の読書推進事業に係わるとともに、小学校での読み聞かせや高齢者向けの読み聞かせ等の事業を継続し、学校や参加者から高い評価を受けている。地区公民館開放事業への参加など地域に根ざした活動に精力的に取り組み、その活動内容と自分たちの経験とスキルを活用した活動のスタイルが他のグループの規範となっており、読書活動の推進に貢献した。

#### ■図書館ボランティア 花ぐるま 代表 平 孝子（二戸市）

平成 11 年、市内の読み聞かせボランティア 7 グループにて結成。永年にわたり地域に根ざしたボランティア活動に尽力してきた。二戸市立図書館のおはなし会をはじめ、乳幼児健診、市内幼稚園・保育園・学校でのおはなし会、高齢者の健康教室・施設訪問などで、読み聞かせや紙芝居、伝承遊び等を実施。これらの活動を通して、読書意欲の向上と地域の読書活動の推進に貢献した。